

本機と接続する。  
音楽再生中に電話をかけるには  
再生中にお使いの携帯電話を操作し、電話をかける。  
呼び出し中に携帯電話の操作で音声をお使いの携帯電話に切り替えます。  
音楽再生中に電話を受けるには  
着信があると音が一時停止し、本機から着信音が聞こえます。  
操作ボタンを押して通話を開始する。  
通話が終了したら、操作ボタンを押します。  
本機が音楽再生に戻ります。  
注) 接続する相手側Bluetooth機器の仕様により、音楽再生に自動復帰しない場合があります。その際は相手側Bluetooth機器を操作してください。

4. 問題発生時の対処方法  
下記サポートデスクまで、メールまたは電話にてご連絡ください。  
support1@bluenext.jp  
電話：03-3496-3022（年末年始除く年中無休10時～18時）

ワイヤレスソリューションカンパニー  
株式会社ブルーネクストジャパン **BLUENEXT**  
ホームページ：http://www.bluenext.jp  
所在地：〒140-0013 東京都品川区南大井6-25-14 09ビル7階

保証規定 [BU2010K-01]  
1. 取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書に基づく、お客様の正常な利用状態で保証期間内に万一故障した場合には、無料で故障箇所を当社の方針にて修理させていただきます。なお、本製品のハードウェア部分の修理に限定させていただきます。修理を行うために交換された旧部品、または、機器の一部は、基本的には、お返しいたしません。なお、故障の内容によって修理にかえて同等品と交換させていただきます場合がございます。  
2. 下記の事項については保証の対象にはなりませんのでご注意ください。  
(1) 保証書あるいはご購入時の領収書等ご購入を証するものがない場合  
(2) 保証書にお買い上げ年月日、お客様のお名前、販売店名、販売店の確認印の記入あるいは押印がない場合  
(3) 不注意な取扱いや使用上の誤り、不慮な修理や改造による故障及び損傷の場合  
(4) お買い上げ後の落下、衝撃などお客様の取扱いが適正でないために生じた故障及び損傷の場合  
(5) 長期間（ヶ月以上を目安）未使用により電源不具合が生じた場合  
(6) 火災、爆発、ガス害、地震、落雷及び風水害、その他天災地変、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障及び損傷の場合  
(7) 取扱説明書に記載のない使用方法を使用した場合  
(8) 取り付け部品、外装飾仕上げ、電池、及びその他付属品などの消耗部品  
3. 保証期間は、お客様の製品ご購入日から6ヶ月間とし、保証対象者は、最初のご購入者に限定されます。保証書等、ご購入日を証するものがない場合、保証期間は、保証書記載の国内出荷日から起算するものとします。  
4. 修理、交換等の場合、当社への返送費用は、お客様のご負担とし、お客様へのお届けは、当社または販売店の負担とします。  
5. 当社及びその代理店、あるいは販売業者は、本製品のもたらす結果に関して、いかなる場合（利益の損失、時間の損失、不便の発生など）にも法的な責任を負いません。当社が損害賠償責任を負う場合は、お客様がお支払いになった本製品代金相当額をもって上限とさせていただきます。  
6. 本規定は、日本国内においてのみ有効です。  
THIS WARRANTY IS ONLY VALID IN JAPAN.

安全上のご注意

ご使用前に、必ず下記の項目をお読みになり正しくお使いください。  
▶ 記号の説明  
⚠ 警告  
この表記を無視して誤った取り扱いをすると、火災、感電などにより死亡や大けがなど人体への重大な障害をもたらす恐れがあります。  
⚠ 注意  
この表記を無視して誤った使い方をすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、物的損害の発生する可能性があります。  
▶ 免責事項について  
・地震、雷、風水害などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意、または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により起因した損害に限り、当社は一切責任を負いません。  
・本製品の使用、または使用不能から発生する付随的な損害（事業利益損失を含む）に限り、当社は一切責任を負いません。  
・取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に限り、当社は一切責任を負いません。  
・当社が関与しない接続機器との組合せによる誤動作などから生じた損害に限り、当社は一切責任を負いません。  
⚠ 警告 高温、低温、温度変化の大きいところでの充電、使用、放置はしないでください。発熱、発火、変形、故障の原因となります。  
⚠ 警告 付属の専用周辺機器をご使用ください。発熱、発火、故障の原因となります。  
⚠ 警告 事故に繋がる危険がありますので、自動車、バイク、自転車等乗り物の走行運転中に、本製品の操作を行う際は、安全走行を損なわないよう十分にご注意ください。また、安全な場所に停車してから、通話するようにしてください。なお、自動車運転中の携帯電話使用は法律で禁止されています。  
⚠ 警告 分解、改造、修理を行わないでください。発熱、発火、感電、故障の原因となります。  
⚠ 警告 水などが直接かかる場所や湿度の高い場所では本製品を使用したり、濡れた手で触らないでください。感電、発火、故障の原因となります。水ぬれや湿気による故障は、保証の対象外となります。

⚠ 警告 落下や投げなどの強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。  
⚠ 警告 梱包に使用しているビニール袋は、お子様が口に入れたり、かぶって遊んだりしないよう、ご注意ください。窒息等事故の原因となります。  
⚠ 警告 万が一、異常な熱さ、煙、異常音、異臭、発熱などの異常が発生した場合は、ただちに本製品の電源を切り、ご使用を中止し、お買い求めの販売店等に修理をご依頼ください。異常のまま使用すると発熱、発火、感電、故障の原因となります。  
⚠ 警告 雷撃時には、AC USB変換アダプタや充電用USBケーブルの抜き差しを絶対に行わないでください。感電する恐れがあります。  
⚠ 注意 本製品の音量は適度な音量に調整してご利用ください。音量が大きすぎると難聴になる恐れがあります。  
⚠ 注意 前に直視される部分に異物を感したら使用を中止してください。そのまま使用すると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。  
⚠ 注意 航空機内など携帯電話の利用を禁止された場所では、本製品の電源をお切りください。航空機等の運行や動作に支障をきたす恐れがあります。  
⚠ 注意 乳幼児の手が届く場所には置かないでください。誤飲やけがなどの原因となります。  
▶ お手入れの際は、アルコールなど揮発性のものは、使わないでください。変色、変形、変質や故障等の原因となります。  
▶ 電波に関する注意事項  
本製品の使用周波数帯（2.4GHz帯）では、電子レンジ等の産業、科学、医療機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体通信用の機内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。  
本製品を使用する前に、近くでこれらの無線局が運用されていないことをご確認ください。万が一、本製品からこれらの無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかにご利用を停止し電波干渉を避けてください。また、何かお困りのことが起きたときには、当社へご相談ください。  
本製品は、2.4GHz帯高度化省電力データ通信システムが内蔵されている無線局設備です。変調方式には、FHSS方式を使用しています。  
▶ その他  
・このマニュアルに掲載している会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。  
・掲載されている仕様、デザインは、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。  
・Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、株式会社ブルーネクストジャパンは、これら商標を使用する許可を受けています。



はじめにお読みください。  
こちらのページで簡単に使用開始の準備ができます!

クイックスタートガイド

P.10図をご覧ください以下の手順で操作してください。

- 手順1 まずはフル充電  
付属の充電用USBケーブルを付属のAC USB変換アダプタまたはPCのUSBポート等に接続し、充電します。
- 手順2 携帯電話と設定（ペアリング）  
電源OFFの状態、操作ボタンを長押し（約7秒）すると状態表示ランプが青赤で交互点滅します。携帯電話から検索して、「EVSH-18」を選択し、パスキー「0000（ゼロ4つ）」を入力。状態表示ランプが青色で点灯後ゆっくりとした点滅になり、設定完了です。  
携帯電話の操作方法は、携帯電話の取扱説明書をご確認ください。本機の詳細機能は、次ページ以降の取扱説明書をご確認ください。

保証書  
商品名 Bluetoothステレオレシーバ EVSH-18  
商品コード EVSH-18  
保証期間 お買上げ日(国内出荷日)より6ヶ月間(本体のみ)  
お買上げ日 年 月 日  
国内出荷日 年 月 日

お客様	お名前 住所 電話番号
販売店	お名前 住所 電話番号 FAX番号

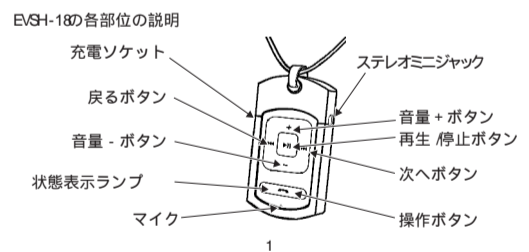
\*販売店の記入、捺印及びお買上げ日の記入がない場合、保証期間は上記国内出荷日が基準となります。  
発売元 株式会社ブルーネクストジャパン  
輸入元 ワイヤレステクノロジー株式会社

機器に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。不要になった本機の本体または内蔵の電池は当社にお送り頂けます。適切に処理いたします。なお、その際は梱包の外側または伝票等に「リサイクル希望」と明記いただきますようお願いいたします。送料はお客様のご負担となります。

EVSH-18 取扱説明書 兼 保証書 EVSH-18 Ver1.0  
Bluetoothステレオレシーバ EVSH-18 操作説明

【セット内容】  
本機をお使いになる前に、すべてそろっているか確認してください。

本体、ステレオイヤホン、充電用USBケーブル、AC USB変換アダプタ、取扱説明書兼保証書



2. ペアリングする  
ペアリングとは  
Bluetooth機器では、あらかじめ接続しようとする機器を登録しておく必要があります。この登録のことをペアリングといします。  
一度、ペアリングすれば、再度ペアリングを行う必要はありませんが、修理等でペアリング情報が消去された場合や動作が不安定になった場合等には再度ペアリングを行って頂く必要があります。  
本機と相手側Bluetooth機器を10～20cm程度の距離に近づけます。  
本機の電源がOFFであることを確認します。  
本機をペアリングモードに切り替えます。電源OFFの状態から、操作ボタンを長押し（約7秒）すると状態表示ランプが青赤で交互点滅します。（青赤交互点滅になるまで操作ボタンから手を離さないでください。交互点滅になる前に手を離すと電源ONになりますので、一旦電源OFFにした後、再度、長押ししてください。）  
の状態、相手側Bluetooth機器から本機を検索する。  
表示された機器一覧より「EVSH-18」を選択し登録します。  
相手側Bluetooth機器の操作については、お使いの機器に付属の取扱説明書をご覧ください。  
相手側Bluetooth機器の画面でパスコードの入力を要求されたら「0000（ゼロ4回）」を入力する。認証処理が正常に完了すると「EVSH-18」が登録されます。  
相手側Bluetooth機器によっては登録と同時に自動的に接続するものもありますが、携帯電話などでは、登録後、別途接続操作が必要な機器もあります。相手側Bluetooth機器の取扱説明書をご確認ください。  
注) 登録状態及び接続状態の表示は相手側Bluetooth機器により異なりますので、接続するBluetooth機器の取扱説明書をご参照ください。

3. 操作  
音楽を聞く  
本機はSBC方式のコンテンツ保護に対応しています。SBC方式対応の携帯電話

・充電ソケット：充電時に使用するソケット部です。  
・操作ボタン：本機の電源ON/OFF、ペアリング、着信、終話、リダイヤル等の各種操作を行います。  
・状態表示ランプ：本機の各種状態を表示するランプです。  
・ステレオミニジャック：3.5mmステレオイヤホン接続します。付属のステレオイヤホン及び市販のステレオイヤホンが利用可能。  
・マイク：通話時の音声入力部です。  
・戻るボタン/次へボタン：音楽再生中の頭出しや曲戻し/曲送り、ワンセグTVのチャンネル切換えを行います。（携帯電話機種によっては、操作ができない機種もあります）  
・再生/停止ボタン：音楽再生中に一時停止や再生を行います。  
・音量+ボタン/音量-ボタン：音量調節を行います。

【付属品】  
・ステレオイヤホン：付属のステレオイヤホンです。  
・AC USB変換アダプタ：家庭用コンセントから充電する際に使用するアダプタです。  
・充電用USBケーブル：本機を充電する際に使用するケーブルです。  
EVSH-18は、Advanced Audio Distribution Profile(A2DP)、Audio Video Remote Control Profile(AVRCP)、Handsfree Profile(HFP)、Headset Profile(HSP)の各プロファイルをサポートしています。  
仕様に関するご注意  
・TV、iPod、Video時動画を鑑賞する際に本機を使用してオーディオをお聴きになる場合、音声データを圧縮、伸長している都合上、映像の動きに対して音声に若干の遅れが生じますのでご了承ください。  
・オーディオの再生やワイヤレスハンズフリー機能は、携帯電話機など送信側の機種により以下記載の通り動作しない場合があります。  
本機を充電する  
本機はリチウムポリマー充電電池を内蔵しています。充電してからお使いください。

やワンセグTVなどの音楽（音声）を本機で聞く事ができます。  
操作を始める前に以下の点をご確認ください。  
・送信側Bluetooth機器と本機の電源が入っており、ペアリング及び接続が完了している。  
・送信側Bluetooth機器が音楽送信機能に対応している（対応プロファイル：A2DP）  
送信側Bluetooth機器でBluetooth接続操作を行（A2DP）。  
送信側Bluetooth機器の操作については、お使いの機器に付属の取扱説明書をご覧ください。  
送信側Bluetooth機器の再生を始める。  
音量を調節するには  
音楽を再生しているときに、音量+ボタン/音量-ボタンを押して調節します。  
送信側Bluetooth機器を操作する - AVRCP  
送信側Bluetooth機器でAudio Video Remote Control Profile(AVRCP)に対応している場合は、本機のボタンで送信側Bluetooth機器の操作ができます。注) 送信側Bluetooth機器の対応機能については、お使いの機器に付属の取扱説明書をご確認ください。  
再生：音楽再生中に再生/停止ボタンを押す  
停止：音楽再生中に再生/停止ボタンを押す  
曲送り：音楽再生中又は停止中に次へボタンを押す  
曲戻し：音楽再生中又は停止中に戻るボタンを押す  
通話する  
機器の操作を始める前に、以下の点をご確認ください。  
・携帯電話のBluetooth機能が有効で本機とのペアリング及びHFP及びHSPの接続が完了している。  
注) 接続方法につきましては、ご使用になる携帯電話に付属の取扱説明書をご覧ください。

付属の充電用USBケーブルを付属のAC USB変換アダプタまたはPCのUSBポート等に接続してください。  
本機の充電ソケットに充電用USBケーブルを接続してください。  
充電が始まると状態表示ランプが青色に点灯し、充電が完了すると消灯します。  
充電時間：約2時間  
連続通話時間：最大5時間  
音楽再生時間：最大4時間  
連続待機時間：最大10時間  
購入されてから初めてご使用になる場合や長時間ご使用にならなかった電池は十分に充電されない場合があります。数回充電を繰り返してください。  
電池寿命を長く保つ為にランプが赤く点滅し始めてから（電池残量が少ないことを示します）充電してください。電池寿命は、充電回数にも左右される為です。  
長時間未使用状態が続くと、電池が完全に放電した場合、電池を回復するために最低2時間以上充電してください。また、完全放電した場合、充電ランプが赤く点灯するまでに、数分かかる場合があります。  
充電をせずに長期間放置すると、電池寿命が著しく低下します。使用しない場合でも少なくとも月に一度は充電を行ってください。  
十分に充電を行っても使用可能時間が通常の半分くらいに低下した場合は、充電電池の寿命と考えられます。

1. 電源のON/OFF  
電源を入れる  
・本機の電源がOFFの状態、操作ボタンを長押し（約7秒）すると、状態表示ランプが青色で点滅し、ONになったことを知らせます。  
電源を切る  
・本機の電源がONの状態、操作ボタンを長押し（約7秒）すると、状態表示ランプが青色で点滅した後消灯し電源OFFになります。

電話をかける（発信）  
携帯電話で電話をかけます。  
携帯電話の指定ボタンの操作等で携帯電話 本機間の通話を切り替えることができます。携帯電話機種により切り替えの操作方法が異なりますので、詳しくは、お使いの携帯電話に付属の取扱説明書をご覧ください。  
電話を受ける  
着信があると、本機から着信音が聞こえます。  
本機の操作ボタンを押して、電話を受ける。  
電話を切る  
通話中に本機の操作ボタンを押して、通話終了します。  
リダイヤル  
待受・音楽受信・ワンセグ音声受信中に本機の操作ボタンをすばやく2回続けて押すと、ピープ音がい、最終発信者へリダイヤル（再発信）されます。  
ボイスダイヤル  
待ち受け中に本機の操作ボタンを押すと、ピープ音がい、ボイスダイヤル機能が起動します。  
印のある機能については、接続する携帯電話機種によりご利用頂けない機能もございます。詳しくはご使用の携帯電話に付属の取扱説明書をご確認ください。  
音楽再生中に通話をする  
音楽再生中に通話をするには、A2DPだけでなくHFPまたはHSPのBluetooth接続も必要です。例えば、Bluetooth対応音楽プレーヤーで音楽を再生中にBluetooth対応携帯電話で通話をしたいときは、本機とお使いの携帯電話がHFPまたはHSP Bluetooth接続されている必要があります。  
次の手順で本機とお使いの機器をBluetooth接続しておきます。  
本機とお使いの携帯電話をHFPまたはHSP Bluetooth接続する。  
音楽を再生するBluetooth機器（音楽プレーヤーやアダプタ等）を操作して、A2DP